

公立大学法人横浜市立大学附属病院・福浦キャンパス

平成26年度 環境活動報告書

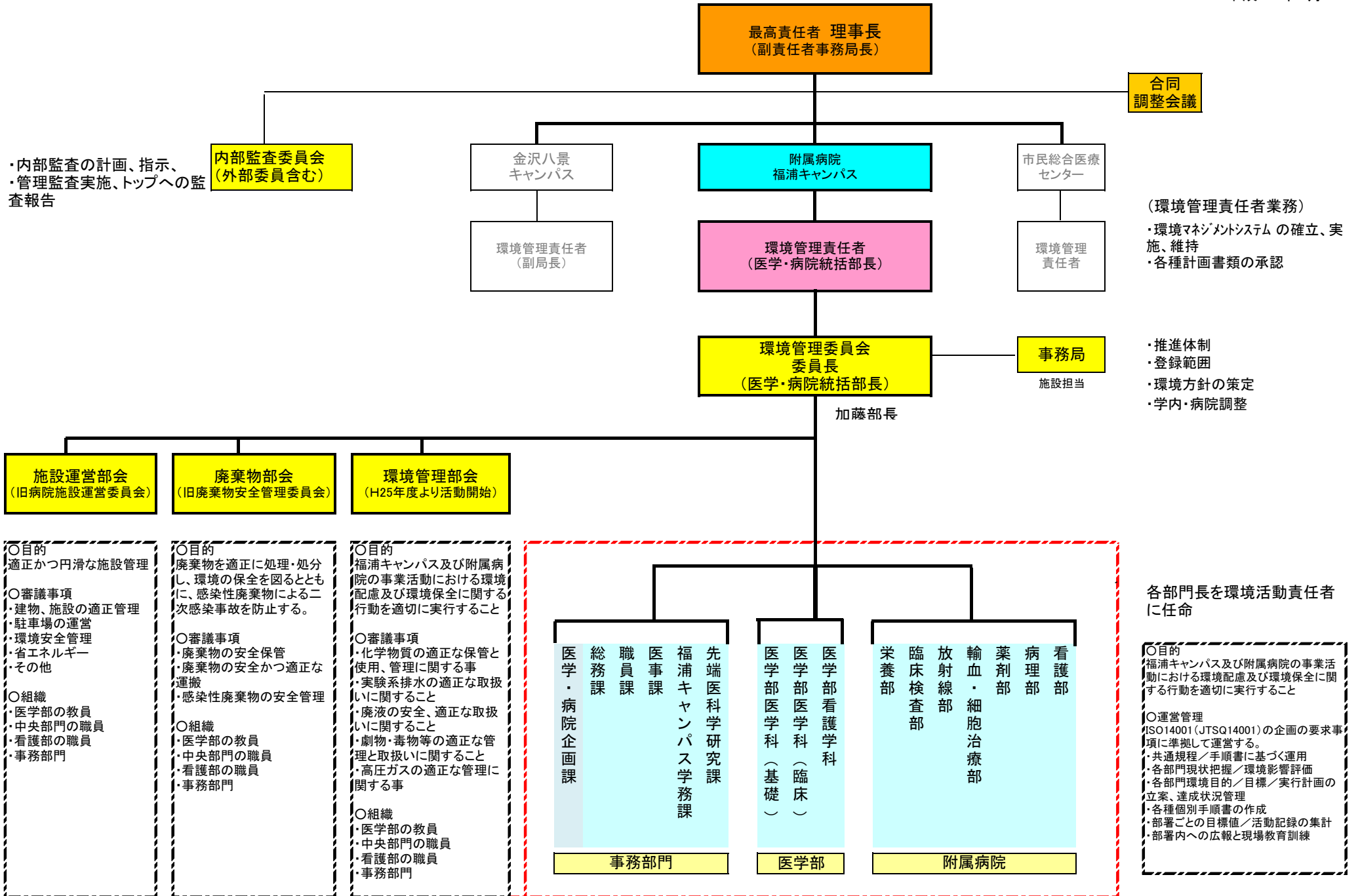
環境方針

公立大学法人横浜市立大学は、幅広い教養と高い専門能力を兼ね備え、21世紀の未来社会を担うリーダーシップと国際感覚を持つ人材を育成する中で、教育、研究、診療活動を通じて環境保全活動に積極的に取り組み、地域社会と地球環境に貢献します。

- 1 教職員、学生一人ひとりが環境配慮の行動を実践します。このため、全教職員、学生が参加できる分かりやすい仕組み作りを行うとともに、積極的な人材育成を行い、一人ひとりが環境保全の役割を果たします。
- 2 関連する環境の法令、条例、規則等を遵守します。
- 3 環境保全・創造のための取組を。目標に掲げて積極的に推進します。
 - (1) 省資源、省エネルギーに努めます。
 - (2) 廃棄物の減量・リサイクルを実践します。
 - (3) 環境負荷の少ない製品の購入を推進します。
 - (4) 化学物質の適正管理を行い、環境汚染の予防に努めます。
 - (5) 環境教育及び環境保全活動により教職員・学生の協働による環境保全の取組を進めます。
- 4 この環境方針は本学の教職員、学生並びに本学に関わるすべての人々に対し周知すると共に一般の人にも公表します。

附属病院・福浦キャンパス 環境管理委員会組織図

平成27年4月



公立大学法人横浜市立大学 附属病院・福浦キャンパスでは環境配慮のために平成21年度より下記の取組を行っています。

取組項目

- 1 省エネに関する取組（エネルギー量の削減）
- 2 物品調達に関する取組（グリーン購入）
- 3 コピー用紙削減に関する取組
- 4 ゴミ減量化に関する取組
- 5 業務の無駄の排除

1 省エネに関する取組

<目標>

平成25年度～平成27年度の3年間で、平成24年度比3%削減する。

<主な取組>

- ①パソコン、プリンタ、コピー機の電気削減
 - ・ 昼休みや離席時のこまめな電源OFF
 - ・ パソコン、コピー機の待機時省電力機能の設定
- ②冷暖房の効率的運転
 - ・ 冷暖房温度の適正化
 - ・ 不在時の電源OFF
- ③消灯の徹底
 - ・ 使用していない部屋のこまめな消灯
- ④省エネ当番制度
 - ・ 当番を決め消灯、電源OFFを毎日チェックする
- ⑤階段の使用
 - ・ 近接回への移動はできるだけ階段を使用する
- ⑥省エネ機器の推進
 - ・ 購入に際し省エネ機器を導入する

2 物品調達に関する取組

<目標>

グリーン購入100%

3 コピー用紙削減に関する取組

<目標>

平成25年度～平成27年度の3年間で、平成24年度比3%削減する。

<主な取組>

①コピー枚数の削減

- ・両面印刷の推進
- ・コピー裏紙使用の推進

②会議資料の削減

- ・会議を開催する場合は極力、電子メールで資料の配布を行なう
- ・紙で資料を配布する場合は両面印刷を推進
- ・前回資料を使う場合は新たに印刷せず、前回資料を持参することや、変更部分の差し替えに努める

4 ゴミ減量化に関する取組

<目標>

平成24年度の排出量、資源化率を基準値とし、排出量は基準値を上回らないようにする。資源化率は減少しないようにする。

<主な取組>

- ①ゴミ分別の徹底
- ②持ち込みゴミの禁止
- ③処分方法を資源化にする

平成26年度 環境管理システム運用結果

1 省エネルギーに関する取り組み【平成25年度～27年度目標・・・先端研を除き平成24年度比3%減】

(1) CO2削減

※H26の目標値は平成24年度比2%減

項目	H24実績	H25実績	H26目標	H26実績	判定	考察
CO2削減(t)	16,875.8	15,621.7	16,538.3	18,521.1	×	目標比 +12%

(2) エネルギー使用量の実績

※H26の目標値は平成24年度比2%減

項目	H24実績	H25実績	H26目標	H26実績	判定	考察
エネルギー使用量 (GJ)	353,381	356,790	346,313	358,321	×	目標比 +3%

2 グリーン購入【目標・・・グリーン購入100%】

コストが優先であるため、適合品の購入はほとんどできない状態であるが、品目によっては100%達成している物品もある。

項目	H24実績	H25実績	H26目標	H26実績	判定	考察
グリーン購入	48.2%	63.1%	100%	77.0%	×	目標 -13%

3 コピー用紙購入量【平成25年度～27年度目標・・・平成24年度比3%削減】

※A4換算

※H26の目標値は平成24年度比2%減

(単位:枚)

項目	H24実績	H25実績	H26目標	H26実績	判定	考察
病院	8,142,625	7,997,250	7,979,773	12,474,125	×	目標比 +55%
医学部	3,551,625	2,667,375	3,480,593	2,537,125	○	目標比 -27%

4 廃棄物排出量減量の取り組み

【平成25年度～27年度目標・・・排出量は平成24年度を基準値とし、基準値を超えな ※医学部は粗大ごみを除いた数値としている

【平成25年度～27年度目標・・・資源化率(病院)70%、(医学部)65%】

	項目	H24実績	H25実績	H26目標	H26実績	判定	考察
病院	排出量(kg)	925,132	891,578	925,132	905,067	○	目標比 -2%
	資源化率	67%	68%	70%	66%	×	目標 -4%
医学部	排出量(kg)	357,422	253,540	312,232	251,080	○	目標比 -20%
	資源化率	54%	39%	65%	38%	×	目標 -27%